

ニュージーランドにおける留学児童の受け入れ

保護者へのお知らせ

2004年1月1日より、ニュージーランドの教育機関は、学校であれば第1～6学年の児童、その他の機関であれば10歳以下の子どもに関しては、保護者と同居している場合にのみ、入学を許可することになりました。

「留学生の生活保障に関する服務規程」(Code of Practice for the Pastoral Care of International Students)による保護者の定義には法定後見人も含まれ、

- a) 留学児童の生活保障(教育および健康管理も含む)に対して法的権利と責任を持つ者
- b) ニュージーランドあるいは外国の裁判所により、または遺言書(児童の両親が亡くなった場合に遺言により指名されている者)により指名されている者
- c) 通常、母国で児童を保護している者

という3条件を全て満たしている必要があります。

注意:- この文書の学年は、ニュージーランドの教育課程に基づくものであり、他国での学年とは異なる場合があります。

第1～6学年の児童、あるいは学校以外の機関に就学する10歳以下の子どもは、在籍期間を通して、必ず保護者と同居していなければなりません。児童が保護者と同居していないことが判明した場合、学校より除籍となります。尚、この処分を怠った学校は、服務規程に違反したものとみなされる場合があります。

第7～8学年(義務教育部分)に相当する生徒、もしくは、学校以外の機関に就学する11～13歳の子どもも、服務規程の執行者より許可を受けていない限り、保護者との同居が前提となります。承認を受けている学校のリストは、www.minedu.govt.nz/goto/international でご覧いただけます。

年少の留学生の保護者は、様々な種類のビザ/パーミット(滞在許可)でニュージーランドへ入国することができます。

ガーディアンビザ/パーミット(Guardian Visa/Permit)

- これは入国回数が無制限の訪問者ビザ/パーミットです。
- ガーディアンビザ/パーミットは、学生ビザ/パーミットを持っている17歳以下の子どもあるいは第1～13学年に在籍している生徒の保護者に対して発給されるものですが、該当者は以下の条件を満たしている必要があります。
 - 保護者としての本来の目的でのみ申請すること
 - ニュージーランドでの滞在費用を有していること
 - 将来の出国予定を証明できるもの(帰国用航空券など)を提示できること
 - 健康で犯罪歴がないこと
- 出入国関連のガーディアンポリシー上、保護者には実の親、養子縁組による親、遺言による後見人、裁判所が指名した後見人が含まれます。保護者とは、生徒の生活保障に対して法的権利と責任を持っている者、また生徒の母国で同様の権利と責任を持っている者と定義されています。公正証書(Notarial Certificate)または養育命令(parenting order)は保護者であることの証明にはなりません。

- ガーディアンビザ/パーミットが発給されると、ニュージーランドに12ヶ月間滞在可能となります。あるいは児童の就学期間が12ヶ月未満の場合は、児童のパーミットに準じた期間となります。児童の就学期間が12ヶ月以上の場合、12ヶ月間有効なガーディアンビザ/パーミットが発給され、12ヶ月経過後、保護者はパーミット/ビザの更新手続きをする必要があります。
- 1家族につき、1名の保護者に限ってガーディアンビザ/パーミットが発給されます。
- 児童に対する学生パーミットが無効とされた場合、あるいは保護者が児童と同居していない場合、ガーディアンビザ/パーミットは無効とされます。
- 特別枠(すなわち、ニュージーランドへの留学生に同行する保護者用ポリシー)の訪問者として、訪問者パーミットをお持ちの保護者であっても、一般就労または特定目的ポリシーにより、学生パーミットやワークパーミット(就労許可)が獲得できる場合があります。
- ガーディアンパーミット保持者は、パートタイムでの就労(午前9:30～午後2:30)またはパートタイムでの就学ができるように、条件の変更を申請することができます。こうした変更があっても、永住権、就労から永住権(work-to-residence)、または配偶者カテゴリーでの申請資格に影響を与えるものではありません。

観光ビザ

保護者は、児童と共に訪問者としてニュージーランドに入国できますが、児童の就学期間中、ご自身もニュージーランド国内に滞在できるよう手配する必要があります。通常、訪問者は18ヶ月9ヶ月間しかニュージーランドに滞在できません。すなわち、ニュージーランドに9ヶ月間滞在した場合、その後9ヶ月間は再入国できません。

学生ビザ

留学児童の保護者は、学生ビザでニュージーランドへ来ることも可能です。

さらに詳しくは、ニュージーランドの移民局にお問い合わせください。